別紙様式第１号

受付番号	

ヒトを対象とする研究計画承認申請書

年　月　日

ヒトを対象とする研究倫理審査委員会委員長　殿

申請者（研究責任者）

所属

氏名

E-mail

京都工芸繊維大学におけるヒトを対象とする研究倫理審査委員会運営細則第２条の規定に基づき、
下記の研究計画の承認を申請します。

記

申請区分	☐ 新規　☐ 一部変更　☐ 延長

1　研究課題名

2　研究の実施期間

3　研究体制

(１)本学研究担当者

氏名	所属	職名等	本研究計画における役割

(２)共同研究者（他機関研究担当者）

氏名	所属	職名等	本研究計画における役割

(３)他機関の倫理審査状況

機関名①　[　　]

→ ☐ 承認　☐ 不承認　☐ 審査中　☐ 未審査

機関名②　[　　]

→ ☐ 承認　☐ 不承認　☐ 審査中　☐ 未審査

※ 他機関で審査を受けた場合は、審査結果の写しを併せて提出してください。

4　研究実施場所

5　研究の概要

（1）研究目的（200文字以内）

（2）研究方法（500文字程度）

（3）データ取得手段（該当するものを全て選択）

☐ アンケート又はインタビュー調査

☐ 質問紙調査　☐ Web調査　☐ インタビュー調査

☐ その他　[　　]

☐ 実験等により試料を取得

→ 試料の種類　[　　]

☐ 実験等により研究対象者の情報等を取得（対象者の検査、測定、調査の結果等）

☐ 既存データや外部から提供を受けたデータを対象とした二次分析

→ データの出典　[　　]

☐ その他　[　　]

（4）侵襲の有無（有の場合、具体的な内容を記載）

☐ 無　☐ 有（軽微な侵襲）　☐ 有（侵襲）

→ [　　]

（5）研究対象者に生じる可能性のある負荷の種類（該当するものを全て選択）

☐ a　高磁場

☐ b　電気的刺激

☐ c　電磁波等の使用

☐ d　その他の物理的侵襲（高温、低温その他）

☐ e　運動負荷（強度の運動負荷、長時間の立位負荷その他）

☐ f　精神・心理的負荷（知的労作、閉鎖環境、断眠、長時間の拘束その他）

☐ g　その他　[　　]

（6）介入の有無（有の場合、具体的な内容を記載）

☐ 無　☐ 有　[　　]

6　経費の出所

☐ 学内予算（基盤研究費等）

☐ 科学研究費補助金　[　　]

☐ その他外部資金　[　　]

7　研究対象者（予定）の内容

（1）年 齢 層　　[　　]

（2）性別　　☐ 男性　☐ 女性　☐ 男女

（3）想定人数　　[　　名　]

（4）その他　　[　　]

8　研究の実施により研究対象者に生じる不利益、苦痛又は危険の可能性及びそれらに対する倫理上の配慮

（1）不利益、苦痛又は危険（有の場合、具体的な内容を記載）

☐ 無

☐ 有　→　[　　]

（2）倫理上の配慮（該当するものを全て選択）

☐ 研究対象者の実験等への参加は任意です。

☐ 研究対象者は、いつでも同意を取り消すことができます。

☐ 研究対象者は、同意を取り消した場合でも、一切の不利益を受けないことを保証されます。

☐ その他　[　　]

9　研究対象者に理解を求め同意を得る方法

☐ 研究内容を口頭又は書面で説明し、内容に同意した場合のみ同意書に署名を依頼します。

☐ 同意書への署名を求めません、あるいは同意書を用意しません。

→　理由　[　　]

※ 謝金・謝礼の有無（有の場合、具体的な内容を記載）

☐ 有　→　[　　]

☐ 無

10　研究対象者の個人としての人権擁護上の配慮

（1）個人情報の取扱い　☐ 無　☐ 有　→　有の場合のみ、以下の(2)(3)に回答

（2）取得データに含まれる個人情報（該当するものを全て選択）

☐ 氏名　☐ 住所　☐ 生年月日　☐ 電話番号・電子メールアドレス等

☐ 個人識別符号　☐ 要配慮個人情報　[　　]

☐ その他個人を特定し得る情報　[　　]

（3）個人情報の加工について

☐ 特定の個人を識別することができず、復元することができない水準に加工します。（匿名加工）

☐ 他の情報と照合しない限り特定の個人を識別することができない水準に加工します。（仮名加工）

☐ その他　[　　]

（4）個人情報や得られたデータの保管、廃棄方法（該当するものを全て選択）

☐ 電子媒体は外部から遮断されたコンピュータを使用して、パスワードをかけて保管します。

☐ 紙媒体に記録し、鍵のかかる書棚等に厳重に保管します。

☐ 廃棄時は、電子媒体は復元できない方法を使用し、紙媒体はシュレッダーを使用して処理します。

☐ その他　[　　]

11　事故などの際における緊急時の対策（100文字以内）
12　その他